

大阪経済記者クラブ会員各位
(同時配布先：関西金融記者クラブ)

【万博レガシー社会実装】大阪の町工場が一斉に「リボーン（再生）」へ始動！

万博出展の21社が「ものづくり中小企業・リボーンNext 支援助成金」に同時採択！

【お問合せ】大阪商工会議所 中小企業振興部(福田、楠本)
TEL: 06-6944-6451

大阪商工会議所と大阪信用金庫が、2025年大阪・関西万博「大阪ヘルスケアパビリオン」にて実施したリボーンチャレンジ（以下、RC）「身近な課題や世界のお困りごとを大阪の町工場が解決します！」の出展企業のうち、計21社（13プロジェクト）が申請した、大阪府「ものづくり中小企業・リボーンNext 支援助成金」において、21社全ての申請プロジェクトの採択が決定した。

本助成金は、万博で披露された最先端の技術や試作品を、単なる展示で終わらせず、市場への投入（社会実装）を後押しするもの。万博閉幕から10ヶ月を経て、大阪の「現場の知恵」と「開発力」が、いよいよレガシーとして動き出す。

また、採択された技術開発計画は、日本政府が重点投資する「日本成長戦略」とも連関しており、日本および大阪の未来を切り拓くイノベーションの柱として期待される。

各社では取材を受け付けております。取材方よろしくお願いいたします。

○ 今回の採択企業が取り組む主な技術領域（6分野）

1. 防災・減災・レジリエンス分野

災害時の安全確保や避難環境の改善、ライフライン機能の強靱化に資する技術・製品

- ①(株)澤田製作所 災害時多目的防災ロッカー製品化技術開発
- ②スマイルキッズ(株) 「災害に強いラジオライト」の開発
- ③(株)東和機器 災害弱者にやさしい防災ロッカー プロトタイプ開発計画
- ④(株)マトリックス RFID技術を用いた災害時埋没者探知システム開発

2. 医療・福祉・ヘルスケア分野

医療技術の高度化、高齢者・障害者の自立支援、介護・医療現場の負担軽減に資する技術・製品

- ①(株)木幡計器製作所 真横に動く医療用ベッドの試作開発と、ベッドに搭載可能なバッテリー電源の開発
- ②小日向合同会社 カメラセンサを用いて顔表情から感情推定を行う
- ③三和機電工業(株) 傾斜路でも座面が水平な車椅子の開発
- ④ディフロンティア(株) 身障者・高齢者向け簡易型の自助トイレ試作開発計画
- ⑤(株)ニシト発條製作所 坂道でも座面が水平を保つ車いすの機構開発
- ⑥ライトタッチテクノロジー(株) 採血のいらない非侵襲血糖値センサーの量産化試作

3. 環境・エネルギー・農業・フードテック分野

再生可能エネルギーの活用、持続可能な農業・水産業の推進、食品加工の省力化や食品ロス削減に資する技術・製品

- ①NT 技研工業(株) 太陽光追尾集光タワーの農地用独立エネルギーステーション機能の実装
- ②東洋水産機械(株) 未利用魚（多魚種）に対応可能なウロコ除去機の開発
- ③(株)ユニックス 新半自動おにぎり調理機の高機能化試作開発

4. AI・ロボット・スマートものづくり分野

AI、先端センシング、ロボット・自動制御技術を活用した、生産工程の高度化・自動化や産業現場の省力化に資する技術・製品

- ①(株)タマックス 目視検査補助 AI を搭載した不良流出防止装置の海外市場向け製品の開発
- ②山本金属工業(株) 生産ラインの省人化に向けた技術開発
- ③山本精機(株) MMC（金属基複合材料）の夜間無人量産加工技術の開発
- ④山本精密(株) 品質精度を重視した無人生産ラインの最適補正システムの開発

5. 先端素材・精密加工・次世代産業分野

高機能素材や高度な精密加工技術を活用し、医療、半導体、宇宙などの次世代産業への展開を目指す技術・製品

- ①大阪ラセン管工業(株) 超極細径フレキシブルチューブ、折り畳み可能な金属製ベローズの市場投入・事業化

6. 美容・ライフスタイル・快適性向上分野

化粧品・美容分野における高機能化・低刺激化や、衣類・生活環境の快適性向上に資する技術・製品

- ①大阪ヒートクール(株) 衣類の着心地（接触冷温感）を高精度・簡便に評価する計測技術の開発
- ②プリマール(株) 脱酸素製法®を用いた化粧品の製法研究開発
- ③(株)マスコール 化粧品・食品用酸化防止ガスの量産技術開発

【ご参考】

（１）日本成長戦略の戦略 17 分野との親和性

採択企業各社の取り組みは、政府の成長戦略で掲げられる重点領域（戦略 17 分野等）に関連しており、先端技術の開発・実証および社会実装を強力に推進します。

「戦略 17 分野」

- ① AI・半導体
- ② デジタル・サイバーセキュリティ
- ③ 情報通信
- ④ 量子
- ⑤ 防衛産業
- ⑥ 航空・宇宙
- ⑦ 海洋
- ⑧ 造船
- ⑨ マテリアル（重要鉱物・部素材）
- ⑩ 合成生物学・バイオ
- ⑪ 創薬・先端医療
- ⑫ 資源・エネルギー安全保障・GX
- ⑬ フュージョンエネルギー
- ⑭ 防災・国土強靱化
- ⑮ 港湾ロジスティクス
- ⑯ フードテック
- ⑰ コンテンツ

（２）＜添付＞令和 8 年度ものづくり中小企業・リボーン Next 支援助成金募集要項（抜粋）

<採択企業・プロジェクト詳細一覧>

1. 防災・減災・レジリエンス分野

申請企業 / プロジェクト名 / 日本成長戦略における重点 17 産業・技術分野	代表者 / 所在地	技術の特長	助成事業の狙い	URL
(株)澤田製作所 災害時多目的防災ロッカー製品化技術開発 防災・国土強靱化	(株)澤田製作所 代表取締役 澤田 悠司 〒547-0002 大阪市平野区加美東二丁目 4 番 13 号	鉄製からアルミ軽量構造への転換と、最新のファイバーレーザー溶接技術の導入・最適化。これにより、アルミ溶接特有の歪みやブローホール、強度ばらつきを克服し、「人が内部で安全に使える高強度」「確実な展開を可能にする高精度」「授乳室やトイレ用途に適した高い外観意匠性・気密性」を同時に実現します。	万博（防災ロッカー製作委員会 with J）で高い評価を得た「平時は備蓄、災害時は生活支援空間」のコンセプトを実用製品へと高めます。避難所での授乳室不足やトイレ環境悪化といった課題に対し、アルミ構造化とファイバーレーザー溶接により安全性・耐久性・設置性を兼ね備えた量産化試作機を完成させ、2029 年の事業化および自治体・公共施設等への導入・普及を目指します。	http://www.sawada-ss.com
スマイルキッズ(株) 「災害に強いラジオライト」の開発 防災・国土強靱化	スマイルキッズ(株) 代表取締役 原 壮太 〒537-0003 大阪市東成区神路四丁目 3 番 18 号	利用可能期限 10 年の防災乾電池を使用し、充電不要で災害時に即時駆動できる構造を採用。暗闇でも直感的に操作できる設計に加え、高輝度ライト（LED ランタン）、FM ワイドバンドラジオ、95dB の大音量緊急アラーム（圧電ブザー）を搭載し、省エネ設計により約 8 時間の同時連続使用が可能な耐久性・利便性に優れた防災エレクトロニクス技術です。	万博（防災ロッカー製作委員会 with J）で披露した多目的空間（トイレ・授乳室等）に転換できる「防災ロッカー」に備蓄する専用ラジオライトの製品化を目的としています。仕様検討・デザイン設計・動作モック作成から試作金型の作製および検証を行い、2027 年の市場投入（販売）に向けて「災害弱者に配慮したやさしい防災」の社会実装を目指します。	https://asahi-electro-chemical.com/
(株)東和機器 災害弱者にやさしい防災ロッカー プロトタイプ開発計画 防災・国土強靱化	(株)東和機器 代表取締役 藤原 勝也 〒547-0001 大阪市平野区加美北 5 丁目 2 番 14 号	平時には防災用品を安全に保管・管理し、災害時には短時間で多目的トイレ・更衣・授乳等に使える個室空間へと変形・拡張する展開構造技術。公共空間での設置・使用に耐える安全性（転倒防止・安定性）と耐久性、スムーズな設置性・備蓄品管理機能を備えた	万博（防災ロッカー製作委員会 with J）で提示したコンセプトを具現化し、公共施設や自治会館等の地域拠点・公共空間で実装・運用可能な製品仕様へと発展させます。基幹部品の改良や CAD/CAM 等を活用した開発スピード向上を図り、構造・安全性・耐久性の基本技術を確認し	http://www.towa-kiki.co.jp

		「見える備え」を実現する「やさしい防災」技術です。	て、2029年の事業化および自治体・公共空間への本格導入を目指します。	
(株)マトリックス RFID技術を用いた災害時埋没者探知システム開発 防災・国土強靱化	(株)マトリックス 代表取締役 辻 義光 〒541-0046 大阪市中央区平野町2丁目1番2号	スポーツの自動計測技術で培った「高周波磁界によるRFIDタグ検知技術」を応用。瓦礫類の下であっても安定して電波を通し、埋没した要救助者を高精度に探知可能な技術です。	これまで従業員の安全確保のための避難訓練、所在管理のようなBCP対策だけでなく、実際の災害時の救助にも資する仕組みとして、携帯性を持たせ、探知性能などの更なる向上に向けた新たな開発を行います。	https://matrix-inc.co.jp/

2. 医療・福祉・ヘルスケア分野

申請企業 / プロジェクト名 / 日本成長戦略における重点17産業・技術分野	代表者 / 所在地	技術の特長	助成事業の狙い	URL
(株)木幡計器製作所 真横に動く医療用ベッドの試作開発と、ベッドに搭載可能なバッテリー電源の開発 資源・エネルギー安全保障・GX	(株)木幡計器製作所 代表取締役 木幡 巖 〒551-0021 大阪市大正区南恩加島5-8-6	既存の医療ベッドの「移動させにくい」という課題を解決することを目的に、縦・横・斜めへの自由な移動を可能にする構造技術を開発中。さらに、移動中の医療モニタリング機器への給電や移動アシスト、センシング機能を支える医療ベッド専用の蓄電器電源ユニット技術を融合させています。	万博出展をした「りびんぐラボ大阪関西チーム」では出展・好評を得たミニチュア模型のコンセプトを実用化・社会実装するために、医療臨床現場の意見を取り入れた、既存の医療ベッドをベースに実用サイズの試作機開発と、移動性を高める新たな機構の開発を進めていますが、まずは当社の自社技術を応用して、医療ベッド専用の蓄電器電源ユニットの開発を独自に進め、基本技術の確立を目指します。	https://www.kobata.co.jp/
小日向合同会社 カメラセンサを用いて顔表情から感情推定を行う AI・半導体	小日向合同会社 代表社員 大角 将樹 〒556-0020 大阪市浪速区立葉2-7-3	カメラで認識した顔表情から「顔認識」「表情筋推定」「感情推定」の3段階アルゴリズムを連動させ、高速・高精度に感情を推定するAI技術。連携大学との共同開発体制を整え、学術的エビデンスに基づいた感情推定を行う技術を開発しています。	万博（未来社会の感情センシング技術）で披露したアルゴリズムの精度向上・高速化を図るとともに、学習用表情筋データの拡充および実顧客へアピールするためのプロトタイプアプリケーションを開発。事業化に向けたPoC（概念実証）の基盤を整え、顧客ごとの利用シーン（シチュエーション）に応じた専用アルゴリズム提供ビジネスの展開を目指します。	https://kohinet-corp.com/

三和機電工業(株) 傾斜路でも座面が水平な車椅子の開発 創薬・先端医療	三和機電工業(株) 代表取締役 中植 邦和 〒592-0011 高石市加茂四丁目 1 番 28 号	特許取得済みの「座面水平維持装置」により、最大 8° までの路面傾斜においても座面を常に水平に保つ技術。電動化に頼らず手動車椅子の良さを活かし、搭乗者の転落不安解消と介助者の負担を大幅に軽減します。	万博展示機（約 4,000 人が試乗）の課題であった「重量」と「車幅」を改善し、市販の既成車椅子へ容易に組み込める軽量・狭小化構造を確立。併設する介護事業所等での現場試乗評価を反映しながら 2028 年頃の汎用品としての事業化・普及を目指します。	http://sanrai.co.jp
ディフロンティア(株) 身障者・高齢者向け簡易型の自助トイレ試作開発計画 創薬・先端医療	ディフロンティア(株) 代表取締役 森田 義一 〒593-8329 堺市西区下田町 27-2	車椅子利用者等が前方から身体を入れ、横方向への大きな移乗動作を抑えながら自立排泄を支援する「前方進入型便座」と「手すり一体構造」。偏荷重時の転倒やがたつきを防ぐ高い安定性と、身体条件・設置環境に合わせて位置を調整後固定できる構造を備えた福祉・介護向け独自技術です。	万博で披露した防災ロッカーの要素技術（暫定試作品）をさらに発展させ、福祉施設や個人宅等で日常利用できる実用的な自助簡易トイレの仕様を確立。3D プリントや構造解析を用いた内製化と地場加工企業との連携を通じて試作品の耐久性・安全性を検証し、2028 年の事業化（販売開始）および将来的な防災ロッカー搭載モデルへの還元・社会実装を目指します。	http://dfr.jp
(株)ニシト発條製作所 坂道でも座面が水平を保つ車いすの機構開発 創薬・先端医療	(株)ニシト発條製作所 代表取締役社長 西尾 恵太郎 〒537-0002 大阪市東成区深江南 3-9-29	電源や電気を一切使用せず、利用者のお尻を持ち上げることなく座面を上下左右に動かし、8 度の傾斜でも座面を水平に維持できる独自機構。非電動ならではの「低コスト」「軽量」「電源がない環境や災害時にも対応可能」な技術です。	万博で展示したデモ機をもとに、実用化に向けた「軽量化・小型化・折り畳み機能・汎用車いすへの搭載」を実現する機構改良と試作・検証を実施。実利用環境での評価や安全性試験を経て 2030 年の量産・事業化を目指すとともに、オフィスチェアや医療・介護用チェアなど他用途への機構展開を推進します。	https://nishito.com/
ライトタッチテクノロジー(株) 採血のいらない非侵襲血糖値センサーの量産化試作 創薬・先端医療	ライトタッチテクノロジー(株) 代表取締役 山川 考一 〒536-0025 大阪府大阪市城東区森之宮 1-6-111	固体レーザーと光パラメトリック発振技術を融合させた高輝度中赤外レーザー技術。手を 5 秒間かざすだけで針を刺さずにリアルタイムで血糖値を測定でき、痛み・感染症リスク・医療廃棄物の発生を無くす非侵襲センサーです。	採血のいらない非侵襲血糖値センサーの医療機器承認取得に向け、量産化試作技術を確立し、今後の医療機器製造・販売および予防医療の社会基盤構築を目指します。	https://www.light-tt.co.jp/

3. 環境・エネルギー・農業・フードテック分野

申請企業 / プロジェクト名 / 日本成長戦略における重点 17 産業・技術分野	代表者 / 所在地	技術の特長	助成事業の狙い	URL
NT 技研工業(株) 太陽光追尾集光タワーの農地用独立エネルギーステーション機能の実装 資源・エネルギー安全保障・GX	NT 技研工業(株) 代表取締役 仲 崇志 〒591-8025 堺市北区長曾根町 130 番地 42 さかい新事業創造センター S-Cube ラボ館 223	省スペースでありながら高効率な円柱型太陽光追尾集光タワー（特許技術等）技術を活用。従来の固定型ソーラーシステムに比べ高い発電・集光能力を備え、光を電力だけでなく熱としても効率的に利用できる高い拡張性と環境調和性を備えています。	3 相交流電源が引き込まれていない無電源地帯の農地において、コンクリート基礎工事不要、人力で安全に設置・撤去可能な独立電源・蓄電システム（農地用分散電源システム）を構築。農作業の電動化・省力化と CO2 削減、コスト削減を実現し、現場の負担軽減と持続可能な農業の社会実装を目指します。	https://ntgiken.industries/
東洋水産機械(株) 未利用魚(多魚種)に対応可能なウロコ除去機の開発 フードテック	東洋水産機械(株) 代表取締役 塚越 智頼 〒599-8267 大阪府堺市中区八田寺町 476-9	小鯛（約 100g）からブリ（約 6kg）まで、サイズや形状が異なる多様な魚種に対応可能な高圧水ウロコ除去技術。魚種ごとの形状に合わせた安定搬送機構と、死角を生じさせない最適な高圧ノズル配置設計により、使用水量を増やさずに処理スピードとウロコ除去精度を大幅に向上させます。	万博（未利用魚の選別とフィレ加工の自動化）で掲げた「未利用魚の活用」をさらに具体化・発展させ、特定の魚種に依存しない汎用的なウロコ除去機（試作機）を完成させます。季節や魚種を問わず 1 台で前処理を可能にすることで、規格外魚や未利用魚の高付加価値化・加工食品展開（かまぼこ等）を促進し、水産加工現場の人手不足解消とフードロス削減の両立を目指します。	https://www.tosuiki.co.jp/
(株)ユニックス 新半自動おにぎり調理機の高機能化試作開発 フードテック	(株)ユニックス 代表取締役 町田 泰久 〒578-0901 東大阪市加納 4 丁目 14-31	特殊な新機構装置により、おにぎりの表面はしっかり・中身はフワフワとした本格的な手握り食感を短時間で再現。さらに、投入時や取出口での挟まれ・噛みこみ事故を防止する「安全自動停止装置」を搭載した高機能・省力化調理技術です。	万博で出展した旧型機の課題（調理時間や噛みこみリスク）を解決すべく、新機構と安全装置を搭載したデモ機を知的財産の保護を図りながら試作・モニターテストを実施。2027 年以降、万博での協業ネットワーク等を活かした展示会実演や実店舗導入を進め、国内外でのおにぎりブームに対応した事業化を目指し、協業・連携も視野に推進します。	http://www.unics-co.jp

4. AI・ロボット・スマートものづくり分野

申請企業 / プロジェクト名 / 日本成長戦略における重点 17 産業・技術分野	代表者 / 所在地	技術の特長	助成事業の狙い	URL
(株)タマックス 目視検査補助 AI を搭載した不良流出防止装置の海外市場向け製品の開発 AI・半導体	(株)タマックス 代表取締役 玉垣 雅史 〒599-8241 堺市中区福田 325-3	良品学習型 AI により、撮影した被検査物の異常部分のみを即座に検出する撮像・画像認識技術。AI に過度な判定を行わず「異常箇所の検出」に絞り込み、最終判断を人が行う「検査補助装置」とすることで、導入コストを抑えつつ初期設定や操作の簡略化を実現しています。	万博で披露した AI 撮像判別技術をもとに、人海戦術による目視検査が多くポカミスやバラツキが課題となる海外製造現場向けに仕様を最適化。現地ニーズに合わせた展示機・デモ機・量産試作機の開発と現地展示会での販促・実証を通じて、低コストかつ扱いやすいポカミス・不良流出防止装置の本格的な海外市場展開（社会実装）を目指します。	https://www.tamax2005.co.jp
山本金属工業(株) 生産ラインの省人化に向けた技術開発 AI・半導体	山本金属工業(株) 代表取締役 山本憲吾 〒547-0035 大阪市平野区西脇四丁目 6 番 17 号	遠隔オペレーション・データ分析技術「ARMS」やロボットアーム、自動搬送車と連携した無人自動加工・計測技術。工作機械にグリッパやチャック等の治具を追加し、製品の載せ替えを自動化することで長時間の無人稼働・省人化を実現する技術。	設備を改良して製品載せ替え等の手間や人件費を削減し、機械の無人稼働時間の延長と稼働率向上により、中小製造業における深刻な人手不足に対応した生産ラインの省人化を図ること。	—
山本精機(株) MMC（金属基複合材料）の夜間無人量産加工技術の開発 AI・半導体	山本精機(株) 代表取締役 山本 泰三 〒547-0034 大阪市平野区背戸口二丁目 1 番 12 号	万博で披露した自律型生産ライン（遠隔オペレーション・データ分析技術「ARMS」活用）での自動化知見と加工最適化技術を応用。アルミニウム母材の難削材である MMC に対し、工具選定・加工条件・専用治具を最適化することで、安定した夜間無人加工を可能にします。	設備改良や工具寿命・加工条件の徹底検証を行い、MMC 材製品「ENDCAP」の夜間無人量産試作技術を確立。2027 年 4 月からの量産開始を足がかりに、半導体製造装置向け部品や放熱部品等への横展開を進め、中小製造業における「難削材×自動化」の先進モデル構築を目指します。	https://yamamoto-seiki.co.jp/
山本精密(株) 品質精度を重視した無人生産ラインの最	山本精密(株) 代表取締役 山本 憲吾 〒547-0035 大阪市平野区西脇四丁目 6 番 17 号	万博で公開した遠隔オペレーション・データ分析技術「ARMS」を基盤に、工作機械内にタッチプローブセンサを取り付け、製品寸法を機内計測するシステムを開発。熱	空調が整っていない環境下（空き家等を活用した未来工場など）でも高精度な無人生産を可能とする補正技術を確立します。計測技術はセンサなどの技術革新によって機内計測においても実用段階まで	https://y-precision.co.jp

適補正システムの開発 AI・半導体		変位や切粉による機内・機外計測誤差を統計処理等で最小化し、工作機械へ最適補正量をフィードバックすることで高い品質安定性を実現します。	活用が進んでいるが、高精度製品においては様々な要因によって精度維持が困難な場合が散見される。今回は機内計測結果と機外計測結果を比較検証し、機内計測における補正技術を確立します。	
--------------------------	--	--	--	--

5. 先端素材・精密加工・次世代産業分野

申請企業 / プロジェクト名 / 日本成長戦略における重点17産業・技術分野	代表者 / 所在地	技術の特長	助成事業の狙い	URL
大阪ラセン管工業㈱ 超極細径フレキシブルチューブ、折り畳み可能な金属製ベローズの市場投入・事業化 創薬・先端医療	大阪ラセン管工業㈱ 代表取締役 小泉 星児 〒555-0025 大阪市西淀川区姫里 3-12-33	万博で展示した超極細径フレキシブルチューブ「ナノフレックス」および、折り畳み可能な金属製ベローズ「ORIGAMI」に代表される超精密金属加工技術。医療分野や宇宙分野といった極限環境・高度な再現性が求められる領域にも対応する高い技術力を誇ります。	万博で披露した技術・試作品を迅速に市場投入・事業化するため、知財保護と製品の認知度向上を図ります。「ナノフレックス」の医療機器メーカーへの展開に向けた医療展示会への出展や「ORIGAMI」の性能試験・市場投入を推進します。	http://www.ork.co.jp/

6. 美容・ライフスタイル・快適性向上分野

申請企業 / プロジェクト名 / 日本成長戦略における重点17産業・技術分野	代表者 / 所在地	技術の特長	助成事業の狙い	URL
大阪ヒートクール(株) 衣類の着心地（接触冷温感）を高精度・簡便に評価する計測技術の開発 資源・エネルギー安全保障・GX	大阪ヒートクール(株) 代表取締役 伊庭野 健造 〒562-0035 箕面市船場東2丁目5番47号COM3号館4-2号室	生地等に触れた瞬間のひんやり感やぬくもり感を定量評価するため、温度計測と一定荷重による接触機構を組み合わせた計測技術を開発します。温度計測系、荷重制御および計測制御系を一体的に最適化することで、測定精度・再現性を維持しながら、従来装置の小型化・簡便化を目指します。	万博で披露した快適性制御技術の知見を活かし、接触冷温感を高精度かつ簡便に計測するための基盤技術を高度化します。温度計測系、荷重制御機構、計測制御基板等の技術開発・検証を行い、従来の大型・複雑な計測装置に対して、小型化・可搬化・操作性向上を可能とする計測技術の確立を目指します。開発した技術について、寝具・テキスタイル・建材等への応用可能性を検証し、2028年頃の実用化を目指します。	https://www.osaka-heat-cool.com/
プリマール(株) 脱酸素製法®を用いた化粧品の製法研究開発 合成生物学・バイオ	プリマール(株) 代表取締役社長 西 陽介 〒566-0071 大阪府摂津市鳥飼下3-2-9	化粧品中の酸素を極力除去する独自の特許技術「脱酸素製法®」。従来困難であったグルタチオンやCBDなどの酸素に弱い高機能成分や天然植物色素の安定配合を可能にするとともに、酸素濃度制御により防腐剤添加量を抑えた「高機能×低刺激」の次世代スキンケアを実現します。	万博で実証した「香りの安定化」から領域を拡張し、機能性成分の定量分析メソッド（UV-Vis）確立と保存効力試験（チャレンジテスト）を通じた低防腐剤処方への検証・製法開発を推進。2027～2028年にかけての自社ブランドおよびODM受託製造における事業化・製品化を目指します。	https://www.primall.co.jp/
(株)マスコール 化粧品・食品用酸化防止ガスの量産技術開発 フードテック	(株)マスコール 代表取締役 境 順子 〒535-0022 大阪市旭区新森二丁目21番2号	化粧品や食品の微量な酸化劣化を抑える、高純度な「酸化防止用ガス（混合ガス含む）」の供給技術。用途や使用環境に応じた供給方法と、適切な分析・品質管理に基づく安定した品質保証体制を特長とします。	万博での新製法の研究開発向けに研究提供したガス供給実績を生かし、用途に応じた供給容器等の検証や分析・品質管理体制の整備を進め、量産・商品化に必要な技術を確立。2027年度の新商品の試験供給を経て、2028年度以降の化粧品・食品業界への量産供給に必要な技術基盤を構築します。	https://www.masscoal.co.jp/

令和8年度ものづくり中小企業・リボーン Next 支援助成金 募集要項

受付期間：令和8年5月7日（月）から7月10日（金）17:00 まで

■ 事業の趣旨

大阪府が令和7年度に策定した「Beyond EXPO 2025」に掲げる経済目標の実現をめざすには、次世代産業を大阪から生み出すため、大阪・関西万博（以下「万博」という。）で披露された新技術・サービス等の事業化を進めることが重要です。万博の大阪ヘルスケアパビリオン内に設置された「リボーンチャレンジ」では、400を超える大阪の中小企業・スタートアップが新技術・サービス等の披露に挑戦しました。そうした成果を一過性のもので終わらせないためにも、リボーンチャレンジ出展企業等の事業化に向けた次なる取組みを支援するため、予算の範囲内において、「ものづくり中小企業・リボーン Next 支援助成金（以下「助成金」という。）」を交付するものです。

■ 主なスケジュール

項目	スケジュール
1 助成金の交付申請受付開始	令和8年5月7日（木）14:00
2 助成金の交付申請受付締切	令和8年7月10日（金）17:00
3 交付決定通知	・令和8年6月12日（金）17:00 までに 申請された事業者等：令和8年7月中旬〔予定〕 ・令和8年6月15日（月）以降に 申請された事業者等：令和8年8月中旬〔予定〕
4 助成事業の開始	交付決定通知受領後
5 助成事業の完了	助成事業完了日 又は 令和9年2月12日（金）のいずれか早い日
6 助成事業の実施報告期限	助成事業完了日の翌日から起算して14日以内 又は 令和9年2月26日（金）のいずれか早い日
7 検査、助成額の確定通知	令和9年2月～3月〔予定〕
8 助成金の交付請求	令和9年3月～4月〔予定〕

■ 助成事業の進捗管理とサポート等の提供

大阪府では、助成金を交付する事業者（以下「助成事業者」という。）を対象に助成事業の進捗管理や課題の確認とその解決に向けたサポート等に取り組む「令和8年度ものづくり中小企業・リボーンNext 支援業務」を実施します。助成事業者は、助成事業の進捗管理やこのサポートの提供等に対応していただく必要がありますので、あらかじめご承知おきください。

■ 対象者（申請できる方）

1 以下の（1）から（3）のいずれかに該当すること。

- （1）万博の大阪ヘルスケアパビリオン内の「リボーンチャレンジ」に出展した者
- （2）万博のバーチャル大阪ヘルスケアパビリオン内の「ミライの大阪『中小企業・スタートアップめぐり』事業」に出展した者
- （3）令和4年度から令和7年度までの間に以下の補助金を活用し、開発等に取り組み、万博会場内で披露した者
 - ①カーボンニュートラル技術開発・実証事業費補助金
 - ②バイオプラスチック製品開発支援事業補助金

2 以下の（1）から（3）のいずれかに該当すること。

※製造業以外の業種からの申請は、助成事業によって製造を伴う事業を実施しようとするものである場合は助成対象となります。

（1）以下の条件を満たす中小企業者

業種	中小企業者（以下のいずれかを満たすこと）	
	資本金の額又は出資の総額	常時使用する従業員の数
製造業	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業	5,000万円以下	50人以下
サービス業	5,000万円以下	100人以下

※上記の他、中小企業基本法第2条第1項第1号から第4号に合致する者が対象です。

※上記に合致する場合であっても、【対象外となる中小企業者】に該当する中小企業者は対象外です。

【対象外となる中小企業者】

- ・発行済株式の総数又は出資金額の総額の2分の1以上を同一の大企業が所有している法人
- ・発行済株式の総数又は出資金額の総額の3分の2以上を大企業が所有している法人
- ・大企業の役員又は職員を兼ねている者が役員総数の2分の1以上を占めている法人

（2）中小企業等協同組合法第3条各号に掲げる者（事業協同組合など）

（3）一般社団法人

（4）特定非営利活動法人

3 以下の(1)(2)のいずれかに該当すること。

- (1) 大阪府内に本店若しくは主たる事業所を有する法人
- (2) 大阪府内に住所若しくは主たる事業所を有する個人

4 以下の(1)から(6)のいずれにも該当しないこと。

- (1) 法人にあっては法人税、消費税及び地方消費税を完納していない者、個人にあっては所得税及び復興特別所得税、消費税及び地方消費税を完納していない者
- (2) 地方税及びその附帯徴収金を完納していない者
- (3) 宗教活動や政治活動、国内世論が大きく分かれている社会問題等に関する主義又は主張を目的にしている者
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に掲げる暴力団及びそれらの利益となる活動を行う者
- (5) 法人にあっては罰金の刑、個人にあっては拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から1年を経過しない者
- (6) 公正取引委員会から私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)第49条に既定する排除措置命令又は同法第62条第1項に規定する納付命令を受け、その必要な措置が完了した日又はその納付が完了した日から1年を経過しない者